

# 令和2年度 丸山保育園 自己評価表

(保育理念)  
 明るく・強く・たくましく  
 丈夫な身体と人を愛する心を養う

(保育方針)  
 個性を見出し、長所を引き出しな  
 がら、心身ともに明るく健康な子  
 どもに育つ環境をつくる。

A : よくできている      B : わりとできている  
 C : 一部改善が必要      D : 改善しなければならない

	内 容	評価	意見・改善策
保 育 目 標 に	(1) 保育士一人一人が、丸山保育園の保育理念、保育方針を理解している	A	保育士のみならず職員全員で、保育理念や方針を周知徹底できる場を多く持つ必要があるが、理念・方針は常に念頭に置き保育をしている。子ども一人ひとりを大切に、子どもの成長の手助けとなるよう、より良い保育を心がけている。
	(2) 子ども一人一人の主体性を大切にされた保育をしている	A	
	(3) すべての子どもについて一人一人の存在と、その人種を尊重している	A	
保 育 に つ い て	(1) 保育計画に基づき、子ども一人一人の発達の姿や興味を把握して、年間計画、月のカリキュラム、週案を立てている	A	●前年度の反省をもとにより良い保育ができるように改善したり、職員と協力することができた。 ●もっと遊びが発展できるように子どもの年齢によつての発達過程を知ることが大切だと感じる。 ●職員会議を通して各クラスの状況や気になる子の情報を共有することを常に行っている。
	(2) 3歳未満児は、現在の姿を理解し、一人一人に保育計画を立てている	A	
	(3) 素材・用具を適切に活用している	B	
	(4) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫している	B	
	(5) 職員間で子どもへの理解を深め、お互いの考えを十分に理解したうえで、保育を行っている	A	
	(6) 1日の流れ（デイリープログラム等）は現行でよい	A	
食 育 に つ い て	(1) 食育の重要性を理解し、季節や年齢に合わせて食育計画を立てている	A	●今年度はコロナの影響もあり、クッキングや季節の収穫が体験できる行事も中止になることがあった。 ●アレルギー児が年々多くなっている中、全職員で意見交換する場をもち、確認している。 ●食物アレルギーだけでなく、保護者と離乳食の進み具合なども聞き、体調に合わせての調理等、給食とより良い関係ができている
	(2) 栄養士、保育士が連携し、会議等で意見を交わしながらより良い給食になるよう努めている	A	
	(3) アレルギー疾患等の子どもに対し医師の指導の下、保護者との連携を図り適切な対応を行っている	A	
役 職 員 研 修 分 担 構 成	(1) 職員の仕事や役割が明確であり、それぞれの仕事を責任を持って行っている	A	今年度は園外に出る行事はできなかったが、アルコール消毒を行うなど安全な保育に務めた。
	(2) 危機管理意識を持ち、緊急時に対応できる体制が整えられている	A	
	(3) 園内外の研修は計画を立て実行している	B	

	内 容	評価	意見・改善策
保護者支援・情報	(1) 保護者に対して、丁寧な言葉遣いと、気持ちの良い対応を心掛けている	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保護者に子どもの成長を伝えることはできたが、今年はコロナの中、成長した姿を見てもらう機会があまりなかったので、できることは工夫していきたい。</li> <li>●感染症対策を行いながら工夫してできることをどうやらできるか考えながら行って保育に取り組んだ。</li> </ul>
	(2) 保護者に子どもの伸びているところや課題を伝え、連携をとっている	B	
	(3) 様々な園行事を通して保護者との良好な関係を築こうとしている	A	
	(4) 園だより、クラスだより、掲示板、ホームページ等を通して、保育内容や子どもの姿や保護者への情報を発信している	A	
	(5) 子どもの個人記録は、個人情報保護法に基づいて管理している	A	
	(6) 職員に、園内で知り得た事柄に対しての守秘義務を周知徹底している	A	
開かれた 保育園	(1) 小学校と連携し、情報交換をする機会を持つ	B	コロナウイルスにて外部と密に連携が取りづらい状況ではあったが、子どもとのかかわり方や話し合いの場を作っていくことができた。
	(2) 気になる子どもの対応について、外部の専門機関と連携をとりながら対応している	A	
子育て支援	(1) 地域で子育てをしている親子の交流の場となるように努めている	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ホームページが充実し分かりやすく様子を発信できていると思います。</li> <li>●地域との交流は今後できるようになれば良いと思います</li> </ul>
	(2) 子どもの心身の発達や育児不安について気軽に相談できるように努めている	A	
	(3) 園生活の子どもの様子を地域にも発信している	B	

## 総合反省

今年度はコロナウイルスの影響を受けて、できる行事や研修など少なかったがその中でも皆でたくさん話し合っ最良を考え、協力し合っできたことはとても良かったと思います。行事も縮小されつつ、工夫した取り組み方に考えさせられる事もたくさんありました。今後も決して慣れることなく気を抜かず、安心・安全な保育に取り組んでいきたいと思っます。

組 氏名